

企業開発研究者のための 「臨床薬剤現場研修」

2017年10月16日(月)～12月2日(金) 全4クール
(場所：昭和大学関連病院)



公益社団法人 日本薬剤学会
The Academy of Pharmaceutical Science and Technology, Japan

昭和大学病院

<研修の目的>

企業開発研究者が臨床現場の業務を経験し、患者さん並びに医療従事者のアンメットメディカルニーズを把握することにより、取り組むべき課題を抽出する。

調剤業務



調剤業務全般を学び、製剤の識別性や取扱性(粉碎性等)の重要性を再認識しました。

写真は昨年度の調剤業務見学時の様子

感染対策・医療安全



昭和大学病院における感染対策や医療安全に関する考えについて学びました。

病棟業務



病棟業務を学ぶと共に、病棟薬剤師や看護師の医薬品に対するニーズを伺うことができました。

服薬指導



服薬指導に同行することで、投薬における患者さんの意見や要望を聞くことができました。

発表とまとめ



最終日は企業の開発研究者としての気づきを薬局長とディスカッションし、医療現場との認識のギャップを共有することができました。